

2024年8月20日
SCAT株式会社
東証スタンダード
証券コード 3974

カーボンニュートラルによる環境への取組みの見える化を実現

- Total beauty Salon の DX 推進と持続可能な環境支援 -

理美容業界DX化促進のリーディングカンパニーであるSCAT株式会社（東京本社：東京都港区、代表取締役社長：長島秀夫、東証スタンダード 3974、以下、「SCAT」という。）は、理美容業界におけるDX推進、並びに持続可能な環境経営支援（SDGs）環境配慮型メニューの一環として、株式会社日本HP（東京都港区、代表取締役社長執行役員岡戸伸樹、以下「日本HP社」という。）の提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム（安全で持続可能なPCの再利用）」に参画し、カーボンニュートラルによる環境への取組みの見える化を実現しました。



SCAT

■ 美容業界のDX推進と環境への取組みを強化する

SCATは理美容業界に必要なシステムとコンテンツを提供しています。

Plus 1の付加価値の提供をモットーに、美容業界やビジネス業界へ向けて幅広く、サービスの提供を続け、多くの顧客から厚い信頼を得ています。

私たちは、ESG経営を掲げ、環境や社会に貢献していきたいという想いの中で企業活動を行っており、率先して美容業界に環境への取組みを広める活動の中で、これまで以上のESG、SDGsに関する取組みを強化すべく、新たな関わり方を模索していました。

■ カーボンニュートラルの考え方を採用

SCATがESG、SDGsに関する新たな取組みについて、取引があったキヤノンマーケティングジャパン株式会社様より日本HP社の提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム」の提案を受け、採用するに至りました。

- このサービスはPCの原材料調達から使用、破棄まで、各デバイスのCO2排出量を算出して、オフセット（相殺）する。
- オフセットは国際的に信頼されている専門機関の厳格な基準であるカーボンニュートラルプロトコルに従い、精度の高いカーボンフットプリントの算出後実行される。
- オフセットが適用されたPCはカーボンニュートラルなPCとなる（証明書発行も可能）。
- 単にカーボンクレジットを用いたカーボンオフセットでは実現できない現状考えられる最も環境に配慮したPCの提供、その効果の見える化ができる。

■ ソリューションの効果

SCATは、2023年の年末より日本HP社の「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」の導入を決定し、既存のPCをHPが定額で買い取る「PCリユースプログラム」も同時に契約することで、PC入れ替え時のコストメリットも確保できました。

このソリューションには、下記の効果が挙げられます。

- ① 取り組みの実績値が証書という形で「見える化」できる。
- ② 関連組織や消費者に「説得力のあるデータ」を提供できる。

さらに、

- ③ 企業として、持続可能性を意識した自社の取り組みが可視化できる。
- ④ 企業の社会的責任や環境保護に対する意識を高め、気候変動に対する貢献が期待できる。

SCATは、持続可能な環境経営支援（SDGs）環境配慮型メニューとして、継続してこのソリューションの拡充に努めてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

SCAT株式会社 IR担当 高橋

住 所： 東京都港区芝浦 1-2-1 シーバンスN館2階

TEL：03-6275-1130

Mail: ir@scat.inc

以上
